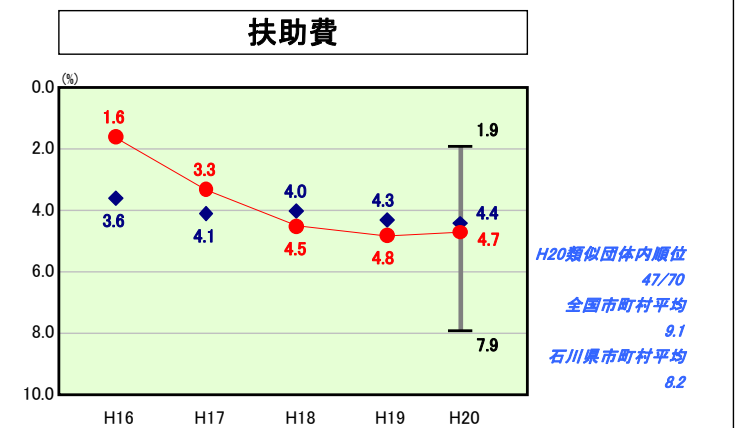
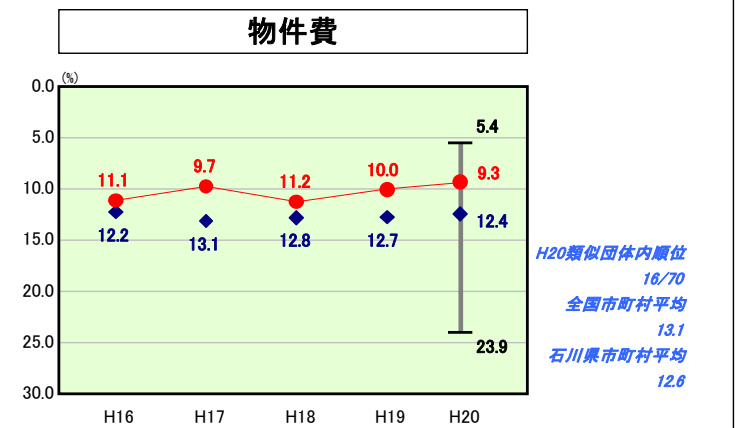
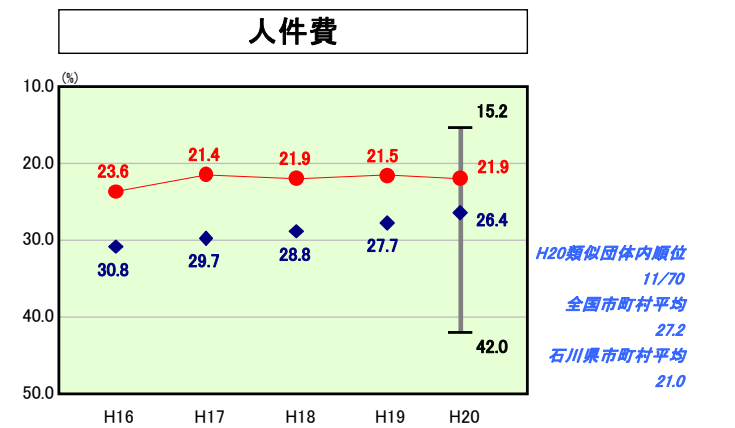
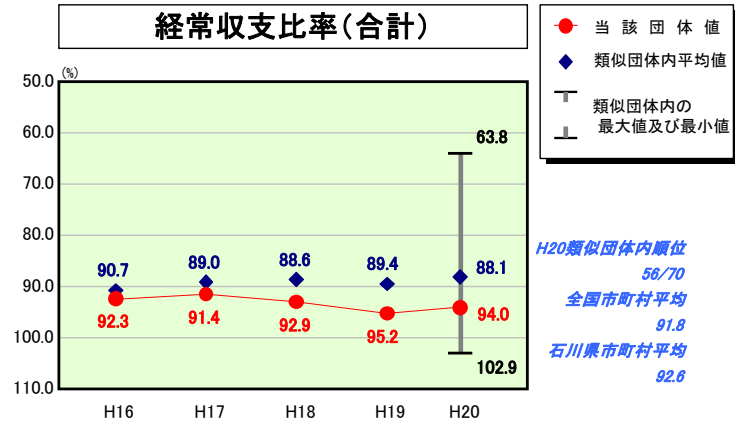
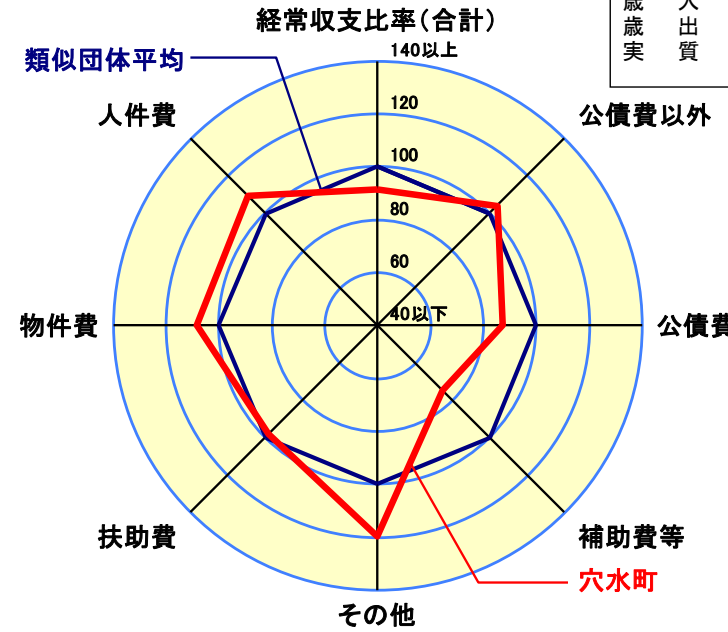


# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析



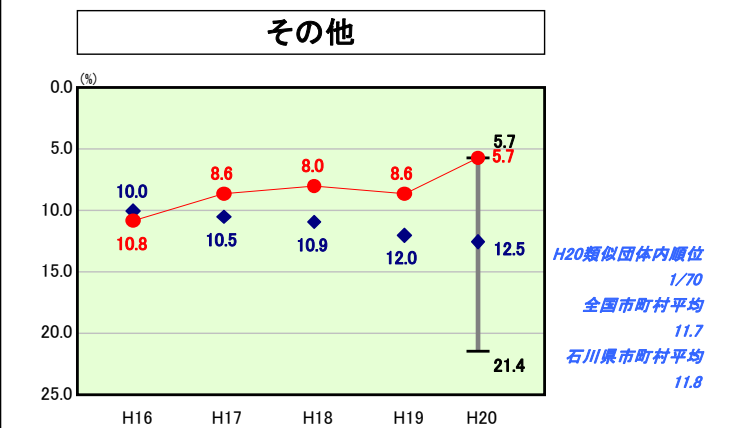
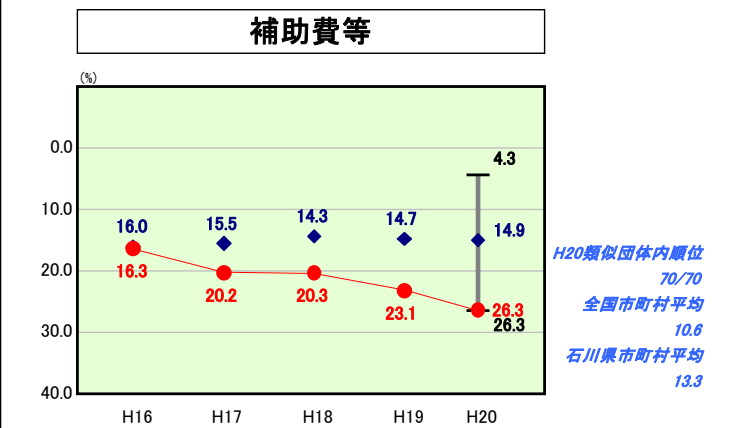
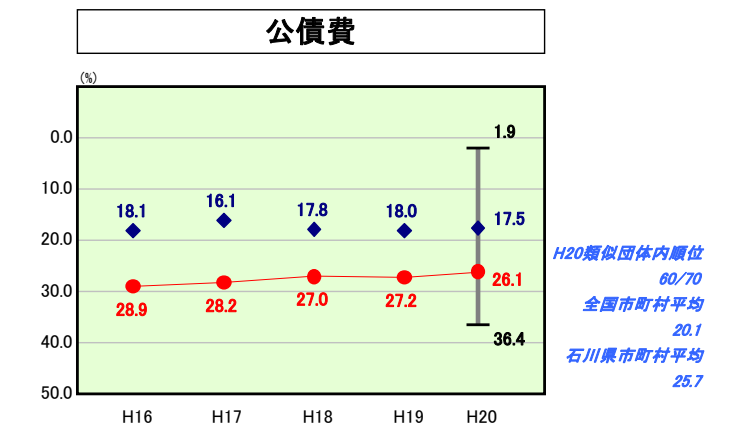
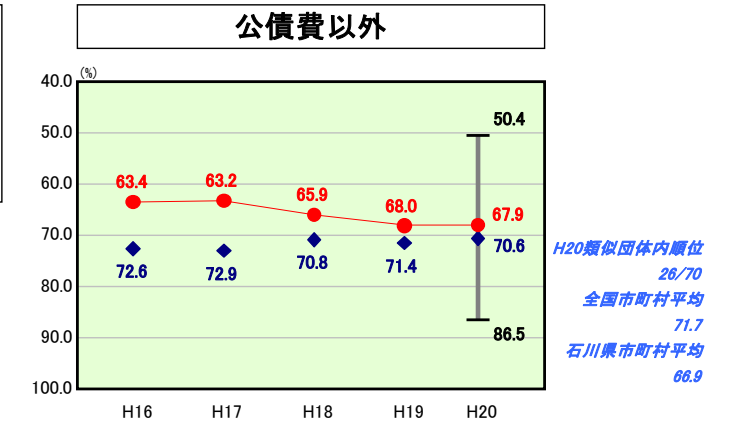
人口	10,333 人(H21.3.31現在)
面積	183.24 km <sup>2</sup>
標準財政規模	3,953,467 千円
歳入総額	6,053,283 千円
歳出総額	5,959,335 千円
実質収支	72,300 千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

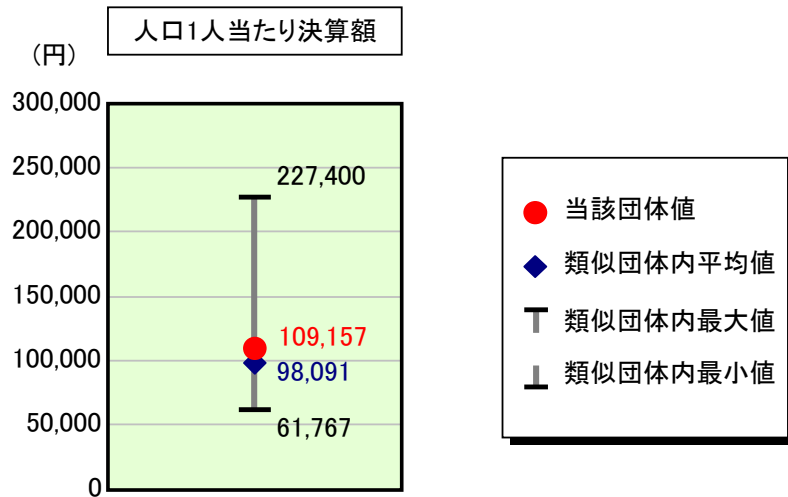
- 人件費**  
経常収支比率における人件費は、類似団体平均と比較し4.5ポイント下回っている。しかしながら、人件費の人口一人当たり決算額を見た場合、類似団体と比較して7.4ポイント高い状況となっている。これは、一部事務組合に対する人件費に準じる費用の負担が高いことが主な要因であり、負担内容の分析を行ったうえで、構成団体として人員削減や業務委託の導入などによる人件費削減策についての可能性の検討を行う。また、期末手当等の職員給与の減額についても検討しており、55歳以上の職員の早期退職の希望を募ることで、人件費の削減に努める。
- 物件費**  
経常収支比率における物件費は類似団体と比較し3.1ポイント低い状況であり、平成20年度から財務処理業務(経理処理)を出納室に集約化しており、今年度も引き続き事務事業や内部管理経費の更なる削減を図る。
- 扶助費**  
扶助費に係る経常収支比率が類似団体平均と比較し0.3ポイント上回り、かつ上昇傾向にある要因として、急速に進展する少子高齢化社会への対応のため、社会保障費関係経費の額が膨らんでいることなどが挙げられる。資格審査等の適正化等の見直しを進めていくことで、財政を圧迫する上昇傾向に歯止めをかけるよう努める。
- 補助費等**  
補助費等に係る経常収支比率が類似団体平均を上回っているのは、一部事務組合等に対する負担金の額が多額になっているためである。今後は、適切な事業を行っているのかなど事務事業内容についても検討を行い見直しを進めていく必要がある。また、補助金等の効果、役割の再点検などにより総額を圧縮する。
- 公債費**  
過去の生活関連対策基盤整備事業の財源として、起債を多く活用したことから、地方債の元利償還金が膨らんでおり、公債費に係る経常収支比率は類似団体平均を8.6ポイント上回っている。数年前から新規発行の起債は抑制しており、公債費のピークは過ぎているが、今後も選択と重点化を図り、地方債を抑制することとしている。
- 普通建設事業費**  
普通建設事業費の人口1人当たり決算額は類似団体平均程度であり、限られた財源を有効に活用するため、「選択と重点化」を念頭に置き「量」から「質」、「ハード」から「ソフト」への転換を図る必要がある。



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

石川県 穴水町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



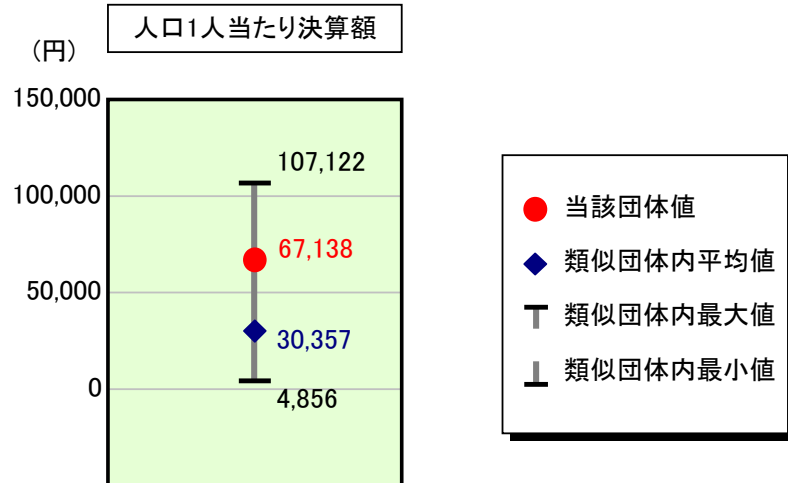
### 人件費及び人件費に準ずる費用

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	914,670	88,519	82,436	7.4
賃金(物件費)	5,659	548	6,151	▲ 91.1
一部事務組合負担金(補助費等)	233,931	22,639	11,907	90.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	587	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	-	-	3,840	-
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	56,677	5,485	1,902	188.4
▲退職金	▲ 83,018	▲ 8,034	▲ 8,732	▲ 8.0
合計	1,127,919	109,157	98,091	11.3

### 参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	11.23	9.41	1.82
ラスパイレス指数	81.8	93.9	▲ 12.1

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

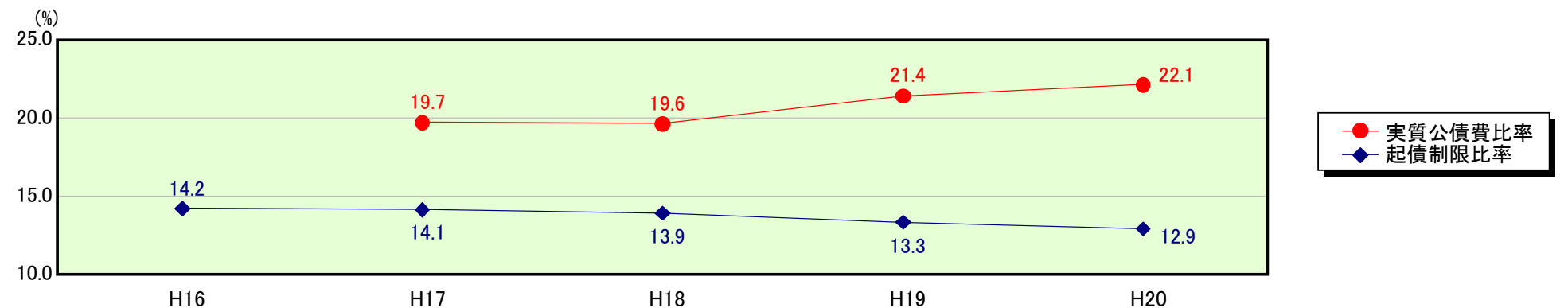


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	1,032,504	99,923	48,815	104.7
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	4	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	385,029	37,262	12,525	197.5
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	75,177	7,275	6,657	9.3
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	1,586	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	22	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 798,978	▲ 77,323	▲ 39,252	97.0
合計	693,732	67,138	30,357	121.2

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

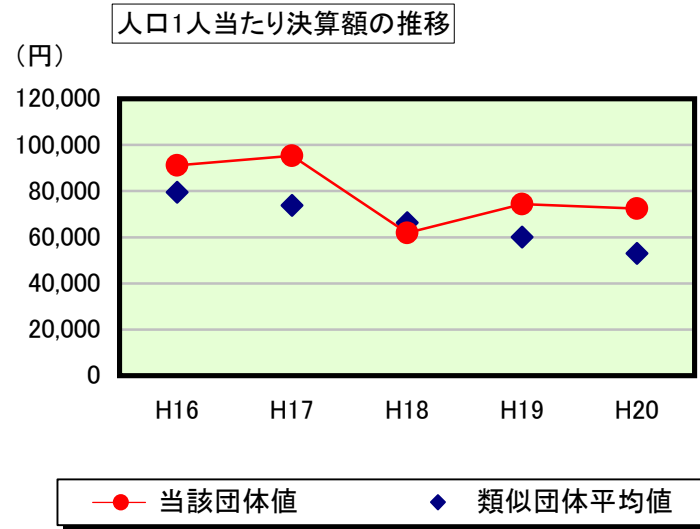
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

石川県 穴水町

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	1,009,522	91,079	▲ 34.7	79,422	▲ 12.2	▲ 22.5
うち単独分	526,129	47,467	55.7	49,130	▲ 7.5	63.2
H17	1,043,079	95,354	4.7	73,854	▲ 7.0	11.7
うち単独分	248,158	22,686	▲ 52.2	41,302	▲ 15.9	▲ 36.3
H18	664,337	61,810	▲ 35.2	66,287	▲ 10.2	▲ 25.0
うち単独分	236,974	22,048	▲ 2.8	36,581	▲ 11.4	8.6
H19	784,632	74,401	20.4	60,088	▲ 9.4	29.8
うち単独分	183,960	17,444	▲ 20.9	30,773	▲ 15.9	▲ 5.0
H20	748,586	72,446	▲ 2.6	52,940	▲ 11.9	9.3
うち単独分	64,166	6,210	▲ 64.4	28,496	▲ 7.4	▲ 57.0
過去5年間平均	850,031	79,018	▲ 9.5	66,518	▲ 10.1	0.6
うち単独分	251,877	23,171	▲ 16.9	37,256	▲ 11.6	▲ 5.3